



インクルーシブ公園が欲しいと子育て支援スタンプラリーの意見にありました。

インクルーシブ公園って何？ 若葉台が取り組んでいるインクルーシブ教育って何、何、何???



意見をくれた人

横浜ではなかったんですが、とある公園でかご型のブランコを体験しました。うちの子は障がいがあって今まで揺れの刺激をとっても怖がっていたのですが、この遊具のおかげで楽しかったみたいで…。それってとてもすごいことで、わかば学園やまりハキッズやPlayAwayのみなさんにもきっと楽しんでもらえる。若葉台にもこんな遊具のある公園が欲しいなと思って書きました。

PlayAwayで尋ねてみました

インクルーシブな公園で大切にされている五感を使った遊びというのは、若葉台で開催されているプレイパークの遊びなんかがそうではないでしょうか。五感を刺激する遊びは身障者に限らずすべての子ども達の心身の発達に大切なものだと思いますよ。

インクルーシブ教育とは…一部文科省HPより

インクルーシブ教育は障がいのある子どももいない子どもも、できる限り同じ環境でともに学び成長することを目指す教育です。

学校では一人ひとりの教育的ニーズに応じた「合理的配慮」が求められます。つまり、学ぶ目標を変えることなく、その子が学びやすい方法や環境を整えることです。例えば、読み上げ機能や音声教材の活用、タブレットによる入力、席の工夫等があげられます。一人ひとりの違いに応じた学びを支える工夫です。

学校現場では担任だけでなく特別支援教育担当教員や支援者、管理職などが連携しながら子ども達を支える体制作りが進められています。すべての子ども達が互いの違いを理解し助け合いながら学ぶことは、思いやりや協働する力を育むことにも繋がります。

若葉台特別支援学校（わかば学園）は平成25年に開校し「一人ひとりを大切にした教育を行い、地域とともに歩み、自立と社会参加を目指す」という教育目標を掲げています。

若葉台では文科省の委託を受け若葉台小学校と若葉台中学校とわかば学園で



ネットで調べてみると



寝転がって乗れる円形ブランコ

<https://www.instagram.com/p/CsVmoVBP4am/>

インクルーシブ公園とは、障がいの有無や年齢、性別、国籍、貧富の差に関係なく、みんなが楽しく遊べる公園。公園を利用しにくいと感じている車いすの人や体の不自由な高齢者、子どもが周囲に迷惑かけないか心配する親も、心のバリアをなくしてみんなが交流できてみんなが関係を築いていける憩いや遊びの場となる公園のようです。そのために遊具に工夫が施されています。また、公園を作る際行政が勝手に作るのではなく、利用者の意見を反映して作るのも特徴です。

わかば学園・若葉台小学校・若葉台中学校・若葉台地域

今は若葉台小学校の1～3年生とわかば学園生徒との共同学習をいろんな教科で展開しています。わかば学園の児童は緊張することなく人間関係を広げていくことができています。若小の児童は自然に分け隔てなく対応できて多様性を理屈抜きに受け入れていると感じます。共同学習は3年後には拡大し、若葉台中学校生徒との共同学習も始まります。近隣の県立霧ヶ丘高等学校もインクルーシブ教育実践推進校として取り組んでいます。

また、わかば学園と同じ敷地内で、ボランティアグループが“カフェわかば”で生徒が作ったパン・クッキー・コーヒーなどの販売支援を行っています。また、地区センターや4丁目の集会室では、わかば学園生徒が4丁目の集会室に出かけ、自分らの作ったパンを地域住民へ販売する機会が行われて久しいです。わかば商店街においてもわかば学園生徒と地域住民との交流も続いており、わかば学園生徒の社会経験の一助にもなっています。

わかば学園卒業後にはこんな悩みも

私たちクローバーふれんずは、横浜わかば学園（横浜市立若葉台特別支援学校）肢体不自由教育部門に通う生徒・卒業生保護者有志を中心に、卒業後の通所施設などを求め2017年より活動しています。子ども達はいわゆる「重度心身障害者」で様々な支援が必要です。それでも日常生活は、学校などの家庭以外の場所で楽しく過ごす中で、社会性も学び成長しています。その様子を見ているだけで家族はとても幸せです。

しかし、卒業後は厳しい現実も待っています。近年、学区地域の通所施設は慢性的に不足しており、それぞれのニーズに合った居場所が見つからないまま、望まない在宅生活を強いられる事も起こっています。それは保護者としては受け入れがたく、これまでも様々な活動を通して福祉関係者・法人・行政に現状を訴えてきましたが未だに改善に至っていません。

私たちの活動を通して子どもたちの将来にご理解とご支援をいただけたら幸いです。

タウンミーティングで発言しました

発表の予定ではなかったのですが、区長や連合自治会長、役所、自治会長さんたちがいらっしゃるところで、住民の方から若葉台にインクルーシブ公園があればいいなあという意見をいただきましたと発言しました。役所からはインクルーシブ公園は増えてきていて横浜には金沢区に小柴自然公園があります、と紹介がありました。